

アゼルバイジャン概要 Republic of Azerbaijan

(一社) ROTOBO

2026年6月現在

1. 基本情報

(1) 地勢：コーカサス山脈の南麓に位置し、東でカスピ海に臨む。山岳と海に囲まれていることから小国ながら気候は変化に富み、果物などバラエティ豊かな作物を豊かに産する。また同国カスピ海沿岸のバクー油田は産地として知られ、20世紀初頭は世界の半分の石油を生産していたことで有名である。



(2) 面積：8万6,600km²（北海道程度）

(3) 人口：1,022万4,900人（2025年初）★

(4) 首都：バクー市（235.1万人／2025年）

(5) 主要都市：スムガイト（42.8万人）、ギャンジャ（33.1万人）、ミンゲ
チャウル（10.3万人）、ナヒチェバン（9.8万人）等

(5) 民族：アゼルバイジャン人（94.8%）、レスギン人（1.7%）、タリシ
ユ人（0.9%）、ロシア人（0.7%）、アヴァール人（0.5%）、（2019
年推計）★

(6) 言語：アゼルバイジャン語（チュルク語系でトルコ語に極めて近い）。

(7) 宗教：シーア派系イスラム教徒が97.3%で太宗を占める。



★出所：アゼルバイジャン国家統計委員会、以下同。

2. 政治情勢

(1) 独立 1991年8月30日独立宣言（それまではソ連邦を構成するアゼルバイジャン・ソビエト社会主義共和国）

(2) 大統領と首相

◆大統領：アリエフ, I.G. (ALIYEV Il'ham Geidar ogly)

初代大統領ゲイダル・アリエフの息子。1961年12月生（60歳）。モスクワ国立国際関係大学卒。1994年5月からアゼルバイジャン共和国国営石油会社（SOCAR）の副社長、第一副社長を歴任。2003年8～10月アゼルバイジャン共和国首相。2003年10月にアゼルバイジャン共和国大統領就任。2008年10月、2013年10月再選。2016年9月の憲法改正により大統領任期が7年に延長、また副大統領職が創設された。2024年2月の選挙で5選を果たす。妻のメフリバン・アリエヴァが2017年2月以降、第一副大統領を務めている。

◆首相：アサドフ, A.I. (ASADOV Ali ldayat ogly)

1956年11月生（65歳）。モスクワ国民経済大学卒。研究職を経て、1995年～2000年アゼルバイジャン国家会議（ミリ・マジリス）議員に選出。1998年4月大統領経済担当補佐官。2012年11月大統領府副長官。2019年10月よりアゼルバイジャン共和国首相、現在に至る。

(3) 特記事項：ナゴルノ・カラバフ紛争

アゼルバイジャン領内でアルメニア系住民が居住するナゴルノ・カラバフをめぐるアルメニアとアゼルバイジャンの紛争。1994年5月に停戦に至った第一次紛争ではロシアの後ろ盾でアルメニアが勝利、以降、ナゴルノ・カラバフ自治州とその周辺を含むアゼルバイジャンの領土約20%をアルメニアが実効支配する状態が続いた。しかし2020年9月に勃発した第二次紛争では石油収入を背景に最新兵器を擁するアゼルバイジャン側が圧勝、ナゴルノ・カラバフ本土の約4割と緩衝地帯の全てを奪還し、11月に停戦が成立。アゼルバイジャン

ン側は当該エリアを「解放地域」と称し、経済特区等を設立して外国投資や国際協力の下で復興・開発を進める。2023年9月、アゼルバイジャンは「対テロ作戦」と称して、ナゴルノ・カラバフを攻撃（19～20日）。9月20日に停戦合意が成立し、アゼルバイジャンがナゴルノ・カラバフの主権回復を宣言し、事実上の勝利。

3. 経済状況

（1）経済水準

（イ）GDP（2025年暫定値）： 759.38億ドル*

（ロ）国民1人当たりGDP（2025年暫定値）： 7,413.1ドル*

（2）主要産業・輸出品

（イ）主要産業：石油・天然ガス生産、石油・ガス化学、農業、鉄鉱

（ロ）主要輸出品：原油・石油製品、天然ガス、金、肥料、ナッツ、綿等

（3）経済指標（前年比増減率、%）

表 アゼルバイジャンの主要経済指標（CIS 統計委員会）

（前年同期比実質増減率、%）

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
国内総生産（GDP）	▲3.1	0.2	1.5	2.5	▲4.2	5.6	4.7	1.4	4.2	1.4
鉱工業生産	▲0.5	▲3.4	1.5	1.8	▲4.0	5.0	▲1.1	▲0.8	1.1	▲1.0
農林水産業生産	2.6	4.2	4.6	7.2	2.0	3.4	3.4	3.0	1.5	0.9
固定資本投資	▲21.7	2.8	▲4.3	5.5	▲8.3	▲8.2	5.5	9.8	▲0.7	▲5.6
商品小売販売高	3.0	3.0	3.0	4.0	▲1.0	3.2	3.1	3.7	3.9	3.8
インフレ率（消費者物価指数）	12.4	12.9	2.3	2.6	2.8	6.7	13.9	8.8	2.2	5.6

4. 貿易・投資

（1）貿易

（イ）貿易額*

輸出（2025年）：250億ドル（対前年比5.7%減） / 輸入（2025年）：244億ドル（対前年比15.8%増）。

（ロ）主要貿易国*

輸出（2025年）：①イタリア（45.3%）、②トルコ（13.5%）、③ロシア（4.7%）。

輸入（2025年）：①中国（19.6%）、②ロシア（15.3%）、③トルコ（6.1%）。

（2）日本との関係

（イ）日本との貿易（財務省貿易統計）

日本の輸出（2025年）：5,796.6万ドル。鋼管（57.1%）、乗用車（8.1%）、タイヤ（5.7%）。

日本の輸入（2025年）：1,569.9万ドル。アルミニウム及び同合金（91.0%）、黒鉛（5.6%）。

（ロ）二国間条約（外務省ウェブサイトより）

2006年3月 日・アゼルバイジャン技術協力協定署名。

2022年12月 日・アゼルバイジャン租税条約署名（2023年8月発効）。

（ハ）在留邦人数（2025年10月現在）：46人。（外務省ウェブサイトより）

（ニ）在日当該国人数（2025年6月現在）：215人。（同上/原出所法務省）